



一麦だより

No. 9

2026.1.5

新しい年を迎えて

2026年新しい年が始まりました。年末年始、友人や親戚との久しぶりの出会い、また新しい出会いがあるときです。とくに小さい子供達にとっては、初めておじいちゃんやおばあちゃんはじめ親戚の皆さんとの出会いがあった家庭もあるのではないのでしょうか。あるいは数ヶ月ぶり、1年ぶりに出会って子供の成長を互いに喜ぶひとときを過ごした家庭もあったのではないかと思います。こんな話ができるようになった、こんなことができるようになった、と驚かれたり喜ばれたり、本当に子供達の成長には目を見張るものがあります。

12月のクリスマス礼拝では年長児がページェントでイエス・キリストの降誕の物語を演じ、年中児がキャンドルサービスで讃美して保護者の皆様とともにクリスマスの喜びを祝いました。その練習過程と礼拝当日に見られた子供達の成長した姿に私達も感激しました。毎日家庭や保育園で遊ぶ姿を見ている、ある時子どもたちの成長した姿に気づかされることがあります。子どもたち自身も自分で感じていてアピールしてくる姿を見かけることもあります。そうした様子に気づき、そのことを伝えてあげるとまた子どもたちには一段と大きなよろこびを表してくれます。

新しい年になってこの年度もあと3ヶ月。年長の青さんたちは、小学校へ進む前の大切な時を迎えます。黄色さん、赤さん、そして乳児の子どもたちも、それぞれ1つ上の年齢のクラスへ進む準備を意識し始めるところです。これまでの成長を大切にしてください。これからの期待を膨らませます。1月～3月の日々でありたいと思います。

さて2026年はじめに、「人工知能AI」と「α世代」に関する新聞記事を見かけました。これまで目を見張る勢いで広がってきたAI、調べ物や対話の相手として特に若い世代の人たちがよく利用するようになっているようです。そしてAIの普及と共に成長してきた世代がα世代とよばれています。この名称はマーク・マクリンドルという統計学者が名付親で、21世紀生まれで物心つく頃には身近にSNSやスマートフォンがあった世代の人たち、「真のデジタル世代」を呼ぶ名称で、年齢としては今16歳以下の人たちです。世界では20億人以上がいるそうで、AIを使いこなすようになり、2050年にはこの世代を中心に巨大市場を形成し、人類史に桁外れの影響を及ぼすのではないかとというのがマクリンドル氏の予想です。今の保育園の子どもたちの世代もこれに該当することになりますが、子どもたちへの期待がある一方、育てる保護者に不安があるといえます。何を学ばせどんな力を付けていけばいいのか。2040年にはAIの普及により、総合事務、会計事務、システムコンサルタント、人事・営業・販売事務などは人員が余剰となり、介護職員、調理人、農耕従事者、看護師、運転手、清掃員などは人員不足になるという研究もあります。そうした中、改めて子どもたちの教育に、生きる土台としての基礎体力や意思・感情・社会性に関わる非認知能力、自らの感情や感覚をもとに自分のことを考え、何をしたいかを自ら考える力などが必要ではないかといわれます。2025年に起こった様々な出来事をふりかえるとき、AIの力では解決できないこともあります。人間同士や自然と向き合いながら生活していくことで築き上げられる大切なことがあることを忘れないようにして、2026年も子どもたちとともに歩みを進めたいと思います。

「勝利を得る者には、隠されているマナを与えよう。また、白い小石を与えよう。」

その小石には、これを受ける者のほか誰も知らない新しい名が記されている。」

〔新約聖書 ヨハネの黙示録 2章17節〕

< 今月のお知らせとお願い >

◆ 行事予定

- ・ 15日(木) 乳児検診(15:45~)
やすらぎ会(年長児)
- ・ 16日(金) やきいも大会
- ・ 20日(火) 5歳児遠足
- ・ 21日(水) 消防訓練
- ・ 23日(金) 人形劇
ぶどう組クラス懇談会(18:00~19:00)
- ・ 24日(土) いちご組クラス懇談会(9:00~10:00)
- ・ 26日(月) 宇田先生(育児コンサルタント)来園
- ・ 30日(金) お誕生日会

◆ その他

1. クリスマス礼拝について

当日、子ども達は緊張感の中、日頃の積み重ねを精一杯発揮し、イエス様のお誕生をお祝いすることが出来ました。

保護者の皆様のご理解とご協力のお陰で、共に素晴らしい時を過ごせましたことを感謝いたします。

また、たくさん温かいお言葉をいただき本当にありがとうございました。

2. クリスマス献金へのご協力に感謝いたします!

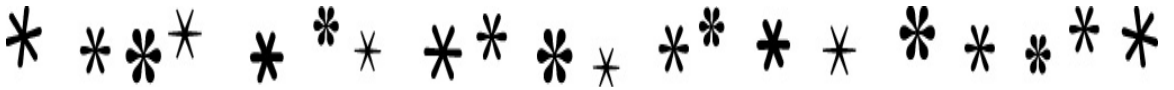
今年度も皆様にお願ひしましたクリスマス献金は、おかげさまで件数61件、合計75,660円集まりました。例年通り、キリスト教海外医療事業団やアジアボランティアセンターを通じて海外の恵まれない子ども達のため、また災害支援や国内の福祉関係施設の働きのために献金いたします。

3. 保護者会より5歳児のお子様へ卒園式で名前入りの12色色鉛筆のプレゼントがあります。皆様ありがとうございます。

4. 幼児クラスの登園の際、ご兄弟でクラスが違う方は大変ですが1人で誰もいない部屋は危険ですので、一緒に部屋へ行って、朝の用意をするようにして下さい。また降園の際も上のご兄弟のお子様から先にお迎えに行き、一人で階段を下りたり、走り回る事のないようお子様と一緒に降園下さいますようよろしくお願いいたします。

5. 駐車スペースがない為、徒歩や自転車での登降園にご協力いただき、ありがとうございます。近隣の住民の方より苦情をお受けしております。車で送迎される方は、近くのパーキングに停めて下さいますようご協力お願いします。今後迷惑駐車をされている保護者の方をお見かけした場合にはお声かけさせていただきます。ルールを守って下さっている方には何度も申し訳ございません。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

6. 健康保険証がマイナ保険証を基本にする仕組みに変わりましたので、園児がケガなどで受診した場合に、保険証をお預かりして事後精算等を行うことができません。ケガなどの直後の受診はこれまで通り園で対応いたしますが、事後の精算等は保護者が受診医院に足を運んで対応いただきますようお願いいたします。



お知らせ

卒園式が終わりました翌週の3月16日（月）から全クラス進級する新しいクラスで保育を行います。

年長児は5歳児のみで過ごす時間を作り小学校に向けて不安がないよう進めていきたいと考えています。在園児は4月より担任も環境もかわり、毎年不安も多くありますので、少しでもその不安を取り除けるように、大好きな今の担任と共に過ごしながら、新しい環境にも慣れていけるよう考えています。

詳細は後日お知らせ致します。ご理解のほどよろしく願いいたします。また、クラス準備等を3月31日（火）に行いますので、保育が必要な方はお弁当デーとなります。ご協力よろしく願いします。

